

急性期病院の役割について

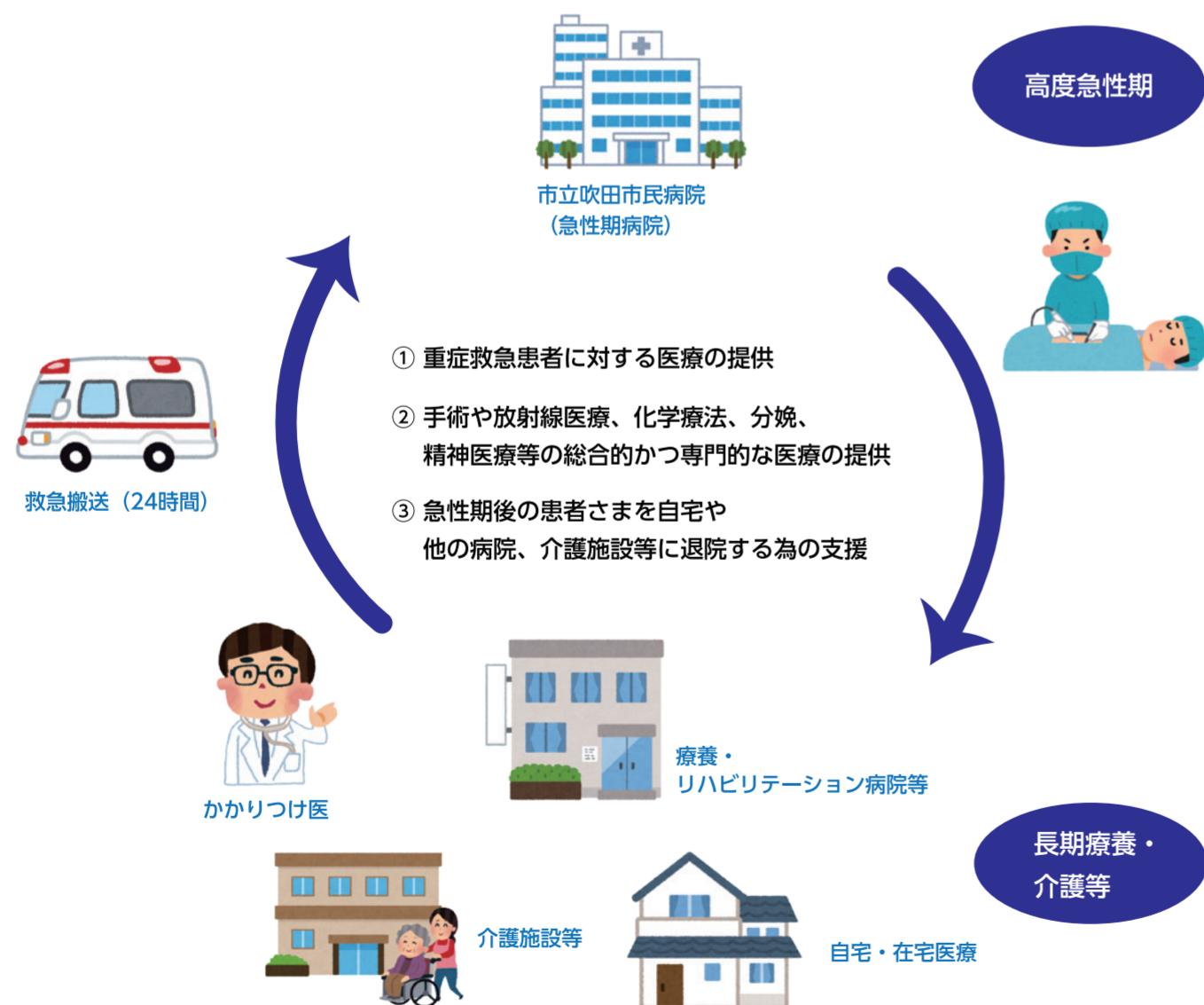
市立吹田市民病院は
急性期の治療を行う役割を担っている「急性期病院」です。

「急性期病院」とは、緊急・重症な状態にある患者さまに対し、高度で専門的な治療を提供する病院のことです。

当院では、より高度な医療を必要とする患者さまの受け入れを積極的に行うため、患者さまの症状が安定した場合には、担当医師と相談のうえ症状に応じて、他の医療機関への転院をお願いしています。

転院に際しては、適切な医療機関を紹介させていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

急性期医療を担う医療機関の役割（イメージ）



市立吹田市民病院の基本理念

「市民とともに心ある医療を」

患者さまの権利章典

- ① いかなる人の人格も尊重され、公平で安全な医療を受けることができます。
- ② 受ける医療については、納得できる説明・情報提供を受けることができ、医療従事者の助言・協力を得た上で適切な医療を自らの意思で選択し、受けることができます。
- ③ 別の医師の意見を聞くこと（セカンド・オピニオン）、又は他の医療機関に転院することができます。
- ④ 診察時のプライバシー及び医療上の個人情報は保護されます。
- ⑤ 自らの健康に関する情報を医療従事者にできる限り正確に伝え、わからないことは質問するとともに、他の患者の治療や療養に支障を与えないように配慮し、病院の規則を守る責務があります。

当院での個人情報の取り扱いについて

当院では、診療及び病院の管理運営に必要な範囲においてのみ、患者さまの個人情報を収集及び利用いたします。診療目的以外では、他病院への紹介・ご家族への病状説明・診療報酬の請求等に利用いたします。ご不明な点は、[病院総務室](#)までお問い合わせください。